地方独立行政法人泉佐野市行政事務サービスセンター
令和８年度　第１回理事会　会議録

□日　時：令和８年６月９日（火）9：55　～　11：08
□場　所：法人事務所
□出席者：長尾　譲治　理事長（議長）、具志堅　政仁　副理事長、
坂口　佳央　理事、丹治　弘　理事、鳥越　直子　理事（以上５名中５名出席）
≪監査報告から≫　西村　拓憲　監事、矢野　公大　監事
□次　第：

1. 議案審議
2. 監査報告
3. 報告案件
4. 事務連絡

◆1.議案審議

【議案第１号】令和７年度（第４期事業年度）における業務実績評価報告書について

・窓口業務課長が議案を説明し、採決したところ、挙手全員により承認された。

（意見・質問等）

・丹治理事

軟骨電動用集音器（資料２　Ｐ３、第３の２　（２）で報告）について、一つあたりの金額と利用状況について把握は行っているか。

・副理事長

金額については、ワンセット約３万円程度です。また、利用率は把握できていません。

・理事長

ただ、利用された方の意見として、非常に良く聞こえたから（この機械は）どこで売っているのかと質問があったという話は聞いています。

・丹治理事

確か老眼鏡も三種類程度窓口に設置していると思う。要は、窓口対応の時に設置している機器について来庁者がスムーズに利用できるように案内などを行った方が良いのではと考えるが。

・理事長

ご指摘の通り、確認し対応します。

【議案第２号】令和７年度（第４期事業年度）事業報告書について

・窓口業務課長が議案を説明し、採決したところ、挙手全員により承認された。

（意見・質問等）

・坂口理事

7 ページ②の戦略の中、人材の視点っていう中で、（資料３　Ｐ７②　上から二つ目）、に、多様な人材の確保の上で柔軟な人事運用に努めますと記載されているが、法人の中

で、「多様な」という言葉が最重要なのかと思った。もし、多様な人材というのなら、職員とは別の部分で、例えば、理事の構成について、元市職員なので、多様性とうたうのであれば、そういった視点から考えるのも必要ではないのかと。

・理事長

ここでの意味合いは、いろんな職種ということではなく、いろんな経験をお持ちの人、というようなニュアンスかと思います。この部分については、もっと良い表現あるか、考えて見直しをかけるようにします。

・西村監事

多様性というと外国人の方もおられるので、外国語を話せるとか、事務が得意だとか。

・西村監事

13（事業報告書 P41　13.）、内部統制の運用に関する内部統制委員会を年 4 回されてるが、別に逐語録とかじゃなくてもいいが、内部統制委員会でどういった業務監査をおこなっているのかを知るために、議事録とか要約でも残してあるとありがたい。

・理事長

会議の内容は記載させていただいています。議事録は残していますが、ここには十分に記載できていません。

・西村監事

（会議の内容について）それは書いていただいている。いろいろ話しをされてると思うんですが、どういう議題についてどういう議論をされているのか。どの規定に対して何の話しをされてるのかというのは、ここから全くわからない。内部統制って基本的にはシステム作ることが重要で、会議することが重要ではない。人は変わっても適正に業務運営していける、そのシステムの構築が、体制を整えるっていうことが大切。だったら、何を話されてるのかなっていうのを知りたい。今、優秀なＡＩありますので、入れてもらったら、多分要約って出てくると思いますので、参考資料みたいな形で添付していただけたらありがたいと思っている。それは監査のときでいいと思う。

・理事長

わかりました。

【議案第 3 号】令和 7 年度（第 4 期事業年度）決算報告書及び財務諸表等について

・総務管理課長が議案を説明し、採決したところ、挙手全員により承認された。

（意見・質問等）

・丹治理事

予算の執行管理はどのように行っているか。例えば流用などは機械（システム）上で確認できるのか。

・副理事長

Excel で管理している。

・丹治理事

流用の決裁について、誰が起案して決裁権者は誰になっているのか。

・副理事長
　総務管理課長が起案し、理事長決裁です。
・丹治理事
　その流れは、金額にかかわらず、すべてそうなのか。
・副理事長
　規定（会計規程第１５、１６条）でうたわれています。
・丹治理事
　（資料を見ると、）少額の流用の様だったので、この程度なら弾力的な運用をしてもいいのではないかと。

・鳥越理事
　職員の駐車場料金について、これまでは自己負担だったと思うが、今年度から市が負担することになっていると聞いている。独法はどういった取り扱いになるのか。予算的にはかなりの金額が増えると思われるが。
・副理事長
　市に合わせ、上限５，０００円で補助することになっています。
・坂口理事
　通勤手段を届出と違って（公共交通機関利用で届出しているが実際は自動車通勤）交通事故したときはどうなるのか
・西村監事
　どちらに過失があるのかで変わってくるが、基本的に追突された場合は、通勤災害、労災が利用できるし、自動車保険のどちらを使っても構わない。結局、うちのコンプライアンスとしては、任意保険に入ってるかどうかっていうのをきっちりと自動車通勤の人に関しては証書であったり、保険期間のやつを、年１で提出することになってる。これもうマストで通勤ルートをちゃんときっちりと把握しておく。通勤ルート外れたら、これ業務災害にならない。
・西村監事
　また基本的にぶつかられた事故に関しては通勤災害、労災です。でも、逆に加害事故の方は使用者に責任がくる可能性があるので、その時の保険対応、被害事故は結局どこかから賠償されるので、まだ心配する必要はないんですが、加害事故の時に、うちが使用者責任を負う可能性がゼロではないので、となってきたときに対人賠償に入っておかないと、しかも無制限に入っておかないと、とんでもない金額になることがある。重い後遺障害残りましたみたいな話になってくると、もうこれ何億ということになる。これらのことから、任意保険は必ず入っておいてもらわないとと考える。自賠責だけの人が最近多いので。
・理事長
　それ（自動車通勤の際の任意保険加入）を条件にっていうことは可能ですか。
・西村監事
　できます。

≪暫時休憩≫

◆2. 監査報告

監事２名を代表し、矢野監事から、令和７年度（第４期事業年度）監査報告書に基づき、監査報告がなされた。

◆3. 報告案件

報告案件なし

3. 事務連絡

・副理事長から、以下の連絡があった。

① 事業報告書、決算報告書、財務諸表等について、監査報告書を添付し、泉佐野市長に提出することについて

② 今後の理事会及び監事監査の予定について

次回理事会及び監事監査：10 月 1 日（木曜日）14:00 から 16:30

当日のスケジュール ： 14:00 から 15:00 監査

15:30 から 16:30 理事会

（内容）

法人の令和 8 年度上半期の予算執行状況及び、各窓口業務運営等について報告

③ 税務課当初課税補助事務労働者派遣業務の業者選定委員会の予定について

日程：10 月 1 日（木曜日）16:30 から 30 分程度